

プレースメントテストのご案内

集合試験の開催が難しい状況の中、 プレースメントテストの実施方法にお悩みではありませんか？

株式会社Z会ソリューションズでは、各大学様の入学時の学力診断やディプロマポリシーの可視化を目的とした「**プレースメントテスト**」の最適な実施をご提案いたします。

WEB形式のテストで実施することで、教室や試験監督の手配も必要なく、履修登録の効率化と運用負担の軽減化が実現できます。

以下ならびに裏面におきまして、一部事例をご紹介します。

事例1. A大学

コンテンツ：弊社オリジナルコンテンツ

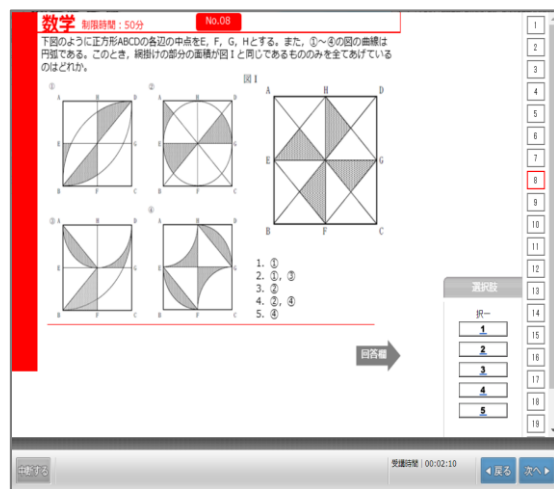
形式：WEBテスト

弊社オリジナルコンテンツを用い、英語、数学、国語の教科試験をWEB上で実施いただき、履修登録時のクラス分け等にご利用いただいております。その他教科のご用意につきましてもお気軽にご相談ください。

※1教科から提供可能です。

【このような大学様にオススメ】

●問題の用意からWEBテストの準備まで一括して外部委託したい



【WEBテスト問題イメージ】

●●大学 入学時学力診断 Webテスト実施のご案内【重要】

この度は、ご入学おめでとうございます。
入学時学力診断は、国語、数学の学力を測定し、入学後の学修や履修科目の選択に役立てることを目的として、全ての新入生に実施するものです。現時点の学力を皆さん自身が把握することを目的としていますので、参考文庫等を使用せず、一般的な試験と同じように受験してください。
画面にはリスニングがあり、またまった内容の聴いて音質や音量を調整する機能があります。これは大学の授業では必須となる方です。
数学については、就職試験等で同様の問題が出されることから、結果をふまえて今後の学修に役立ててください。
なお、このテストの結果は、大学入学後の授業における成績評価等には、一切影響しません。
テストは、期日までに必ず受験してください。

このWebテストは、各自で行い、4月1日までに必ず2教科とも終了するようにしてください。以下のURLからログインし、国語・数学のテストを実施していただきます。受ける教科の順序や実施日は自由です。
※4月1日までに実施されない場合には大学から連絡する場合があります。
URL : <https://academic.study.jp/>
※Yahoo!Gmailのアドレスボックスに上記のURLを入力してください。
※検索ボックスにURLを入力しても検索できません。

ID : 受験番号 (計9ケタ) 例) 00000000 (数字半角)
PASS : 誕生日 (計8ケタ) 例) 11111111 (数字半角)

★注意事項★

- ログイン後、右上に受験番号が表示されます。自分の氏名であることを確認してから実施してください。氏名が違う場合にはログインIDとパスワードをご確認の上、再ログインしてください。
- ログイン後、マイページから入学時学力診断の実験について及び受験上の注意事項をよく読んでから受験はじめてください。
- 画面の音質はリスニング用のボイスと音質の両方に付かれています。
- リスニングの際には受審するパソコンの音声出力で音声が出力される状態に設定してから実施してください。
- リスニングの際には音声内容のメモを取ることは構いません。重要と思うことはメモを取ってください。
- パソコンのみの実施となります。(スマートフォン/タブレットでの実施はできません。)

***** 実施に関するお問い合わせ *****

以下の項目をご記入の上、メールにてお問い合わせください。
eメール : mail.zkai.co.jp
ご記入項目 : 所属大学/所属学部、記載項目 : 大学名/学籍番号/氏名/お問い合わせ内容

【受講案内イメージ】

事例2. B大学

コンテンツ：大学様によるご提供

形式：WEBテスト

大学様で作成された試験問題を、弊社でWEBテストとして実装いたしました。例年の実施内容と同様のため、成績の経年比較も可能となります。

【このような大学様にオススメ】

●問題は学内で作成したもので行いたい、WEBテストの実施方法がわからない

◆WEBテストでは大学様ごとに専用のログインページ
をご用意いたします。

◆受験者様への案内作成および送付も承ります。

テスト実施後のアフターフォローもご用意しております

プレースメントテスト実施後、大学様のご要望にあわせてリメディアル学習ができるフォロー講座をご用意しております。また、映像講義や講師派遣型の特別講座の提供もできますので、詳細につきましては裏面のお問い合わせよりご相談ください。

➡裏面の事例もご覧ください

事例3. C大学

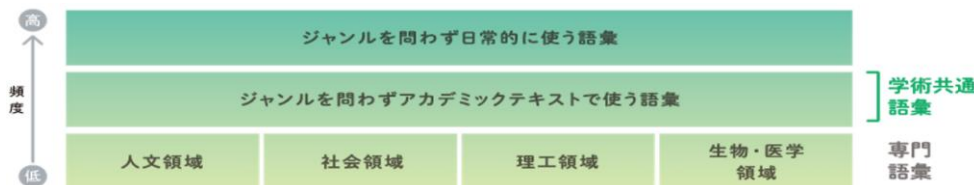
コンテンツ：弊社アセスメントシリーズLIPHARE「日本語運用能力テスト」

形式：WEBテスト（※ペーパー形式での実施も承ります。）

日本語運用能力テストは「学術文献に頻出する語彙を知っているのか」、「理解した内容を実社会で応用できるか」という観点から入学する学生～大学3年生までの語彙力の現状を確認し、ディプロマポリシーの可視化を目的として採用いただいております。

【このような大学様にオススメ】

●グラフを読み取る、討論の流れを理解する等、大学での学習に必須となる「日本語」の力を測定したい



【学術共通語彙イメージ】

事例4. D大学

コンテンツ：弊社アセスメントシリーズLIPHARE「課題発見・解決能力テスト」

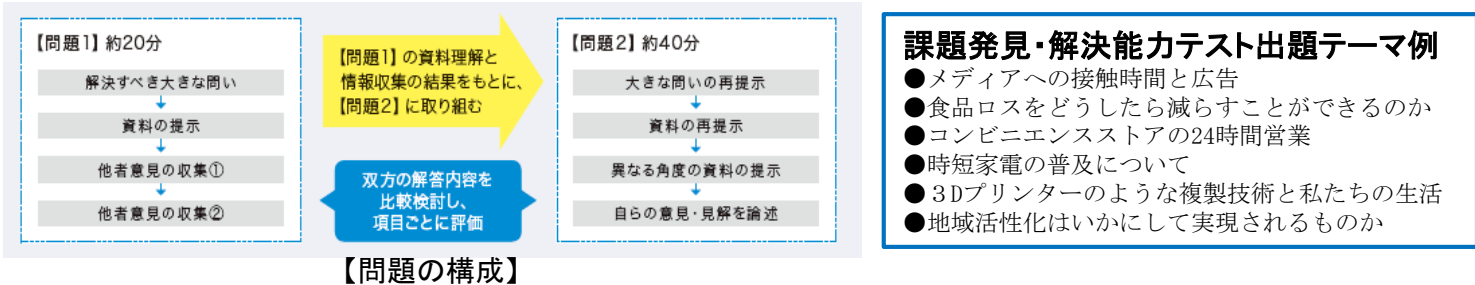
形式：ペーパーテスト（※WEBテストでの実施も承ります。）

学内におけるPBL型授業の成果検証として弊社「課題発見・解決能力テスト」を用い、論理的思考力や主体的に意見を構築できる力を測定しております。

【このような大学様にオススメ】

●複数の見解をもとに考え、自分の意見を構成できる主体的な力を測定したい

●PBL型授業の成果検証、ディプロマ・ポリシーの到達確認を行いたい



その他

コンテンツ：弊社アセスメントシリーズLIPHARE「英語CAN-DOテスト」

形式：WEBテスト / ペーパーテスト

CEFER-Jを成績評価に用いており、ListeningやReadingだけではなくWritingとSpeakingも含めた4技能別に測定いたします。

弊社では大学様のご要望にあわせてテスト作成から実施、成績報告までワンストップで請け負います。

詳細やお見積につきましてはこちらにお問い合わせください。

